

生き物に夢中な子どもたち

厳しい暑さが続いておりますが、暦の上では秋を迎えました。園では、生き物に興味を持ち、夢中になっている子どもたちの姿がみられます。「これは何ていう虫?」「何を食べるの?」と、目をきらきらと輝かせながらじっくり観察したり、友だちと一緒に見たり楽しんでいます。生き物についての図鑑のページを掲示すると、「これかな?」と見比べたり、知っていることを教えてくれたりする姿もみられます。身近な生き物との出会いをきっかけに、子どもたちの「知りたい」「もっと見てみたい」という気持ちが少しずつ広がっています。9月もまだまだ暑い日が続くことが予想されますが、子どもたちの体調や安全に配慮しながら、さまざまな活動を楽しんでいきたいと思

9月の予定

月	火	水	木	金	土	日
	1 実習生来園	2	3	4	5	6
★:保護者参加の行事 □:習い事	☆~9/11 子どもたち と関わりな がら、保育 について学 ばれます。	英語教室 (さくら)	体育教室 (さくら・きく)	スイミング (アクセスジャパン)		
7	8	9 検尿	10 検尿予備日	11	12	13
	習字教室 (さくら)	☆詳細はお手紙で配布 します。ご協力をよろしく お願いいたします。	体育教室 (さくら・きく)	スイミング (アクセスジャパン)		
14	15	16	17	18 さくら組 施設訪問 スイミング (アクセスジャパン)	19	20
21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24	25 さくら組 お月見会 スイミング (アクセスジャパン)	26 愛情弁当の日	27
28 ☆子育て支援	29	30 誕生会 ★9月生まれの お子さまの保護者				

鼻水が出たら、どうする？

季節の変わり目は、鼻水が出ているお子さんも増えてきます。鼻水は、ほこりやウイルスなどを外に出す、体の大切な働きです。鼻水が続くと、鼻がつまって息苦しくなったり、眠りにくくなったり、においを感じにくくなって食欲が落ちることもあります。鼻水が出たときは、ティッシュでやさしく拭いたり、鼻をかんだりして、鼻をきれいにしましょう。まだ上手にかめないお子さんは、大人と一緒に「ふーん!」と鼻から息を出す練習をしてみるのもおすすめです。★鼻水が長く続く、発熱や咳、元気がないなど、いつもと違う様子があるときは、無理をせず受診もご検討ください。「鼻水が出たら拭く・かむ」という習慣を少しずつ身につけ、鼻をすっきりさせて元気に過ごしましょう。



遊んで、やってみて、見つけて、考えて――

クラスごとの活動を通して見られた、子どもたちの笑顔や真剣な表情、友だちとの関わり。その一場面、一場面一人ひとりの育ちが感じられます。

副園長のちいさなつぶやき 先日、ご縁のある熊本県八代市の保育園へボランティアに行ってきました。保育士さんからは、余震への不安やご自宅のタンスが倒れたまま、食器が割れてしまったなどのお話を伺いました。ご自身も大変な状況にありながら、みんな大変だからと自分のことは後回しにして、何よりも子どもたちのためにと動かれる、そんな姿に、保育者としての在り方を改めて考えさせられました。また、子どもたちから「どこから来たの?」「水、出てる?」と声をかけてもらい、大変な中でも相手を気遣う優しさに、心が温くなりました。(◇地震から20日経ちようやく水が出るようになった日でした。)9月1日は防災の日です。災害への備えとともに、困った時こそ支え合うこと、誰かを思いやる気持ちも大切にしたいものです。日々の生活の中でも、田口保育園の子どもたちの優しさに触れる場面がたくさんあります。私たち大人も、子どもたちの優しい心に学びながら、一人ひとりの気持ちに寄り添い、支え合う、ともに育ちあう仲間でありたいと思います。